

有機JAS規格
適合資材

殺虫・殺菌剤

農林水産省登録
第24851号

クリーンワイド[®]フロアブル

硫黄・銅水和剤

®はサンケイ化学㈱の登録商標です

硫黄と**銅**で糸状菌と細菌を
ダブルブロック!!



キュウリ うどんこ病



キュウリ べと病



キュウリ 褐斑病



キュウリ 斑点細菌病



ピーマンの斑点病、
さやえんどうのうどんこ病、
褐紋病、褐斑病に
適用拡大!



トマト 葉かび病

基礎
活性

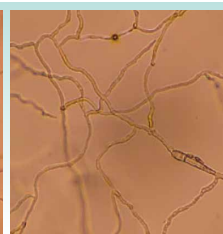
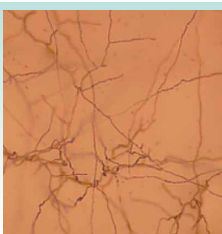
硫黄+銅

硫黄のみ

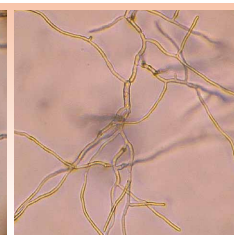
銅のみ

無処理

キュウリ
褐斑病



トマト
葉かび病



サンケイ化学株式会社



製品情報はこちら

殺虫・殺菌剤

クリーンワイドフロアブル

適用病害虫名および使用方法

2025年12月10日現在の登録内容

作物名	適用病害虫名	希釈 倍数	使用液量 (10a)	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	硫黄を含む農薬 の総使用回数	銅を含む農薬 の総使用回数
なす科果菜類 ※1 (なす、トマト、ミニトマト、ピーマンを除く)	うどんこ病	500倍	100～ 300ℓ	発病前～ 発病初期	—	散布	—	—
うり類 ※2 (きゅうりを除く)								
ピーマン	うどんこ病、斑点病							
なす	うどんこ病、すすかび病							
トマト、ミニトマト	チャノホコリダニ			発生初期				
	うどんこ病、葉かび病			発病前～ 発病初期				
	すすかび病、疫病			発生初期				
きゅうり	トマトサビダニ							
	うどんこ病、べと病			発病前～ 発病初期				
さやえんどう	褐斑病、斑点細菌病							
	うどんこ病、褐紋病、褐斑病							

※1 及び ※2 は以下の作物が該当します。
※1：ししとう、とうがらし、甘長とうがらし、かぐらなんばん、きだちとうがらし、ハバネロ、ピカンテ、食用ほおずき
※2：うり類（成熟）…かぼちゃ、すいか、漬物用すいか、メロン、漬物用メロン、まくわうり、漬物用まくわうりが該当しますが、**ノーネット系メロン及びまくわうり、漬物用まくわうりは薬害が生じる可能性がありますので使用しないでください。**
うり類（未成熟）…赤毛うり、きゅうり（花）、食用ひょうたん、食用へちま、しろうり、ズッキーニ、ズッキーニ（花）、とうがん、にがうり、はやとり、ゆうがお

特長

- 糸状菌や細菌性病害、サビダニやホコリダニに効果を示し、広いスペクトラムを有する殺虫殺菌剤！
- 硫黄と銅を合わせることで、相乗的に作用し、菌糸の伸長生長、孢子形成や発芽を阻害！
- 耐性菌発達リスクが低い！
- 薬液調製時の泡立ちがなく使いやすい！
- 人畜に対する安全性が高く、使用回数制限がない！
- 有機栽培農産物生産に使用できる！

使用上の注意事項

- 使用前によく振ってください。
- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 石灰硫黄合剤等アルカリ性の薬剤との混用はさけてください。
- うり類に使用する場合は薬害を生じやすいので、次の事項に十分注意してください。
 - 幼苗期は薬害を生じやすいため、なるべく生育中期以降に散布してください。
 - 高温時の散布は薬害を生じやすく、症状が激しくなることがあるため散布はさけてください。
 - 過度な連用はさけてください。
 - ノーネット系メロン（プリンス等）、まくわうりでの使用はさけてください。
 - きゅうりに使用する場合は、黒いば系きゅうりでは薬害を生じるおそれがあるので使用に当たっては注意してください。
- さやえんどうに使用する場合は、高温多湿時は薬害を生じやすいため、気温の高い時期の使用は注意してください。
- 蚕に対して影響を及ぼすおそれがあるので、養蚕で使用する桑葉にかからないようにしてください。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。

安全使用上の注意事項

- 誤飲などのないよう注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の指示を受けさせてください。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の指示を受けさせてください。
- 本剤は眼に対して強い刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに十分に水洗し、眼科医の指示を受けさせてください。
- 本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- 散布液調製時及び散布の際は保護眼鏡、農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は手洗、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをしてください。

水産動植物に係る注意事項

- 水産動植物（甲殻類、藻類）に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

保管上の注意事項

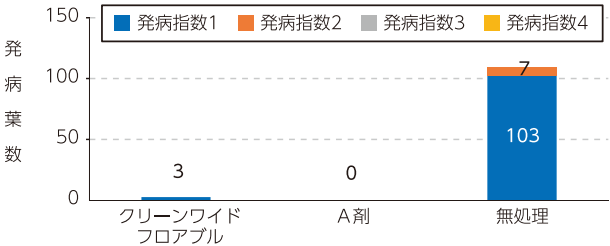
- 直射日光をさけ、食品と区別して、なるべく低温で乾燥した場所に密栓して保管してください。

● 使用前にはラベルをよく読んでください。 ● ラベルの記載以外には使用しないでください。 ● 小児の手の届くところには置かないでください。

農林水産省登録 第24851号
有効成分：硫黄 12.5%
塩基性塩化銅 30.5%（銅として17.5%）
性状：淡緑色水性和性粘稠懸濁液体
人畜毒性：普通物（毒物及び劇物に該当しないものを指している通称）
有効年限：5年
包装：500mℓ×20
殺虫剤分類 UN 殺菌剤分類 M2,M1

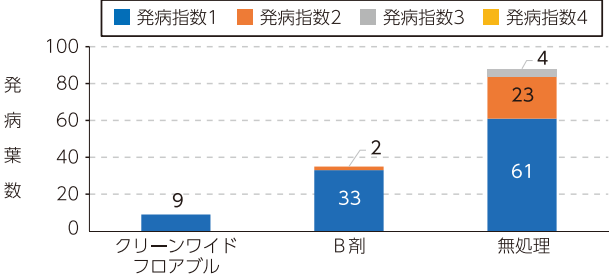
試験成績

【ピーマン／斑点病】程度別発病葉数



試験場所：（一社）日本植物防疫協会 高知試験場（高知県香南市野市町深洲）
作物名：ピーマン（品種：トサヒメR）
発生状況：少発生（接種） 3月5日に初発を確認
処理年月日：令和5年2月22日、3月2日、10日、20日、29日、4月5日（作物のステージ：収穫期）
調査月日：4月12日（最終散布7日後）
区制：1区 3.75㎡ 5株 3連制
処理方法：背負式電動散布機を用いて300L/10aの割合で散布した。
調査方法：各区全主枝について、最上位2節を除いた上位5葉（各区合計100葉）の発病状況を下記の発病指数別に調査し、発病率と発病度を算出。防除値は発病度の平均から求めた。
（指数）0：病斑を認めない 1：病斑面積が葉面積の5%未満
2：同5%以上25%未満 3：同25%以上50%未満 4：同50%以上
その他：施設栽培のため、降雨による影響なし。

【さやえんどう／褐斑病】程度別発病葉数



試験場所：和歌山県農業試験場（和歌山県紀の川市貴志川町高尾）
作物名：さやえんどう（品種：美穂）
発生状況：少発生（接種） 11月25日に初発を確認
処理年月日：令和4年11月8日、15日、22日、28日、12月6日（作物のステージ：生育期～収穫期）
調査月日：12月13日（最終散布7日後）
区制：1区 2.0㎡ 10株 3連制
処理方法：所定濃度の薬液（展着剤グラミン5000倍加用）を背負式電動噴霧器を用いて230L/10a散布した。
調査方法：各区下位の小葉について、発病を以下の基準で程度別に調査し、発病率および発病度を算出。発病度に基づいて防除値を求めた。
（指数）0：小葉に発病を認めない 1：病斑面積が葉面積の5%未満
2：同5～20%未満 3：同20～50%未満 4：同50%以上
その他：施設栽培のため、降雨による影響なし。

取扱い

サンケイ化学株式会社

本社
東京営業部
大阪営業所
九州北部営業所
宮崎事務所

鹿児島市南栄2丁目9
埼玉県深谷市幡羅町1丁目13-1
大阪市淀川区西中島2丁目14-6
佐賀県鳥栖市曾根崎町1154-3
宮崎市神宮東3-6-19

☎099-268-7588
☎048-551-2122
☎06-6305-5871
☎050-3508-7912
☎0985-25-7051